

# 今日も「見守り活動」していますよ

## 皆さんの協力で支援者の40人体制は維持したい



今日も笑顔で、子どもたちの帰りを迎える見守り隊

岡垣町でも昨年の後半から不審者の出没が頻発しています。地域の皆さんによる見守り活動が必要です。ご協力をお願いいたします。今回は岡垣町でも子ども見守り支援者が一番多い西高陽自治区の「子ども見守り活動の現状」について区長の内尾浩二さんに取材させていただきました。

# やまだの風

令和2年3月25日  
第49号  
山田校区コミュニティ  
運営協議会  
会長 中村重夫  
282-5767



西高陽自治区長  
内尾紘二さん

西高陽区の児童数は何人ですか。  
児童数は39人ですが、西高陽区は通学路が2か所に分かれています。  
見守り支援体制はどのようになっていますか。  
2グループ編成に分かれています。地域のためならと協力してください。中心としたチームと子ども会を昨年までは40人を超えていたのですが、年々減って現在は39人で見守り活動を行っています。見守り力所は何力所ですか。  
深川酒店前の交差点と堤病院前の交差点の2力所です。見守りのローテーションにもかなり余裕がありますね。



堤病院横の交差点での見守り

そうですね、西高陽区は地域のためなら協力しますよ。方が多いんですよ、だから、現状は月に1回く2回くらいですね。これも協力者の方が多いからですね。本当にありがたいことです。  
協力者にはどのようなようにしてお願いするのですか。  
協力者には直接お願いはしていません。毎年、回覧板で募集するだけなんです（皆さん地域に貢献したいという方が多いですね）ありがたいことです。  
支援者にたいしては何か感謝集会みたいなことをやっていきますか。  
協力者の労をねぎらう意味で、ご苦労さん会を年1回やっていきます、これは今後も続けていきたいです。

## 岡垣第一幼稚園



TEL 093-282-0235



http://www.okagaki-daiichi.com



## ★おみせやさんごっこたのしいな★





安全・安心部会

災難は忘れた頃にやってくる

地球温暖化の影響が各地に、これまでもない大雨を降らせ、台風も大型化しています。昨年、岡垣町でも大雨で矢矧川の水位が上昇し、もう少しで堤防道路を越えそうな状況になりました。幸い大きな災害にはなりませんが、今後想定外の水害が等発生する恐れがあります。自然災害への備えは重要性が増すばかりです。(安全・安心部会長 西 美千代)

第4回目の山田校区コミュニティの防災訓練を3月8日(土)に山田小学校の体育館とグラウンドで行いました。

今回は子どもたちにも呼びかけ「作って食べて楽しい防災」をテーマに計画しました。各自治区の役員の方をはじめ地域から75人の参加がありました。

作ってみよう

①新聞紙で作るスリッパ



新聞紙で作ったスリッパ

新聞紙を折るだけで、旅行や掃除、暖房、また室内が危険な状況時に簡易用として使えます。

②ビニール袋で作るポンチョ



簡単手製ポンチョ

アウトドアやレジャー時の急な降雨、また災害時の簡易防寒着として活躍しますよ。「すけったーず」の方に指導を受け、みんな楽しく作りました。

土のうづくり訓練

大雨の時などに備えておくと良い、土のう作りと土のう積み方の実践訓練を、消防団第4分団の方に教えてもらいました。昨年は雨のため実施できませんでしたでしたが、今年は丁寧に教えていただくことができました。また、簡易タンカの作り方と搬送訓練も指導していただきました。



積んだ土のうを踏み固める 土のう袋に土を詰め込む作業

心肺蘇生とAED使用訓練

遠賀消防署の稲富さんに協力をいただき、気分が悪く倒れている方を発見した時の初動の大切さを話していただきました。その後、AEDの使い方と心肺蘇生の指導をしていただきました。また、現在消防署が行っ



簡易担架による搬送訓練



心肺蘇生とAED使用訓練

非常食の試食

最後に、段ボール容器で50食分を作ることが出来る非常食を試食しました。今回は五目ごはんとドライカレーを用意しました。どちらもおいしいと、喜んでいただきました。

参加した方からは「いつも参加しているけど、防災訓練は何度でもすることで自分のものになる。しすぎるということはない」と言う感想をいただきました。

災難は忘れた頃にやってくる。



スクーマンPOCOを使った心肺蘇生訓練



# 第11回 どんど焼き・餅つきで無病息災を祈る



飾りつけが完了した どんど焼き櫓



炎を上げて燃え上がるどんど焼き



PTAダディの会によるもちつき



オレンジの会によるもちつき

新しい時代、令和になって最初の「どんど焼き・餅つき」が1月19日、山田小学校で行われ、例年以上の賑わいになりました。前日の18日、雨が降ったり止んだりの天気の中で、材料取りを行い櫓組立てが行われました。当日も朝方は小雨模様の中で、地域の人が持参する正月飾りで櫓の飾りつけが行われた。一方、もちつき会場のほうも10時には体育館前に大勢の地域の人で行列が出来ていました。会場とともに「ぜんざいやきな粉餅、おろし大根もち」が地域の人に振舞われて味わっていました。11時30分の点火式の予定でしたが、雨模様になってきたので予定を少し早めて、町長をはじめ8人の方々にこの1年間の無病息災や希望に満ちた1年になるようにと願いをこめて点火した炎は瞬く間に燃え広がりました。今年も小正月行事として楽しい一日となりました。



子ども「もちつき体験コーナー」



きな粉もちやぜんざいを味わう来場者たち





趣味多芸



柴田 秀夫さん

今回は、水墨画をやっておられる柴田秀夫さん(79)を百合丘区のご自宅にお訪ねしました。床の間には見事な水墨画の掛け軸が掛けられていました。表装も自分でなされたそうです。

—— 水墨画を始められたきっかけは。

退職した後、これという趣味があんまりなかったものですから、何か趣味を持たなきゃいかんなど思っていました。そんな時、たまたま水墨画を見てああこれ面白そうだなと思って、当時、若潮学級に水墨画があるということでご入会させていただ

きました。その後「ゆうま」に変わり、今はありません。

その頃、東部公民館で南北墨画会の有名な先生が指導している教室があるので一緒にやりませんかと誘われてから、今日まで17年ぐらいいついています。

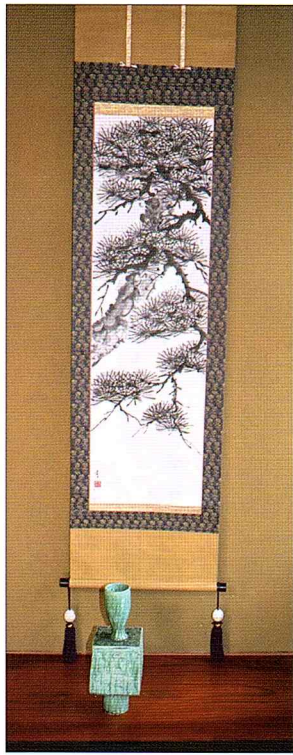
今習っている岡村南紅先生は大筆一本で、大小すべてを描き上げる技法の先生です。大筆、小筆といろいろな持ち替えて描く先生もいらっしやいます。

—— 水墨画の魅力や面白いところは。

墨の濃淡や墨のじみ、かすれを利用して描く面白さ、紙の余白の白を生かした、黒と白の迫力のある画が表現できるところです。

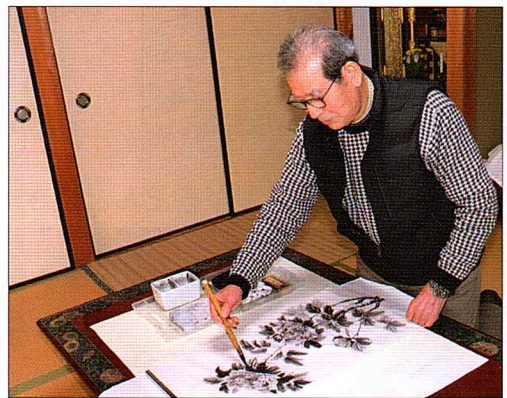
—— 難しいところや苦勞するところは。

構図ですね、私は木炭でかく下書きして描いていますが構図のバランスが難しいです。一番難しいのは筆の調墨です、



水墨画の掛け軸

自宅で描画中の柴田さん



筆の調墨が悪かったら全部真っ黒になってしまうから白と黒の変化が出ないように、一筆の穂に濃淡の墨色をつくり、筆の含みや、しぼり具合で、作品の長を表現するのが難しいですね。毎日、調墨と運筆の練習して黒と白が出るように描くことが必要です、1回の調墨で4〜5カ所描くのでこの練習をやらなくないとへたになってきます。風景や大きな木とかは重ね塗りして木の趣をだすこともありますが、小さな枝や花の茎や花は重ね塗りができませんので、やはり先生の描いた手本をよく見て毎日練習して描くことが大事なことなのです。練習をよくする人には勝てません。

また顔彩といって水墨画に色をつける描き方もありますよ。墨と色の調墨で、また違った魅力があります。

—— 水墨画はどのくらいしたらうまく描けるようになりますか。

私も始めた頃はへただったから一生懸命描いて練習しました。水墨画の基本である四君子(蘭・竹・菊・梅)を描いて描法の基礎を学ぶのに1年くらいかかりますね、後は、自分で自由に描けるようになりますから面白くなってくると思います。

水墨画も始めて3年ぐらいたらまあまあ見られるくらいには描けますよ。

(3年ですか石の上にも3年と言いますがまさにその通りですね)

—— 水墨画をやっていて良かったと思うことは。

心を込めて描きあげた時とても気持ちがいいですよ。私は、表装も9年ぐらいやっていますので、描いたものは自分で表装するので、季節によって掛け軸や絵をいろいろ架け替えて楽しんでいきますよ。

—— 水墨画教室には月に何回ぐらいい通っていますか。

今は、月2回です、第1水曜日と第3水曜日です。その内、岡村南紅先生から指導を受けるのは第1水曜日の1回だけです、第3水曜日は自分たちで先生の手本を見て練習をしています。

岡村南紅先生は内閣総理大臣賞や文部大臣賞など数多くの賞を受賞されている有名な先生ですよ、その他、水墨画の本も数多く出版されています。

これから趣味をやるとしたら水墨画なんか良いと思いますよ。道具を揃えるのにそんなに費用(1万〜2万円ぐらいい揃う)もかかりません。山田校区の皆さん一度、東部公民館に見学に行らっしやいませんか。



F 20号の風景画